



2023 年6月

栃木県テニス協会 理事長 吉井正光

TTA レポート(No.125)

久しく中断していました TTA レポートを再開させていただきたいと思います。

この TTA レポートは当時 TTA 理事長であった井村相談役が 2005 年 5 月にスタートしています。

今年度から理事長を拝命した私の初回 TTA レポートがその井村相談役の訃報から始めなければならないことはとても残念で悲しみに耐えません。井村相談役は、2023 年 5 月 8 日ご逝去されました。(享年 79 才)

私をはじめ現在の TTA 常務理事の多くはその薫陶を受けて来られたのではないのでしょうか。私が特に指示されたことは経理の透明性を図ることで、深く追及することと共に広い視野を持つことを井村相談役から学びました。

井村相談役にはまだまだ沢山の事を教わりたかったと感じています。

これからは井村相談役から学んだことを実践していくことがその恩に報いることと信じています。

先日「関東オープンテニス選手権ベテランの部」を栃木県総合運動公園テニスコートで開催しました。日程は 5 月 15 日月曜日から 5 月 21 日日曜日までの 7 日間です。

ベテラン種目としては、80 才以上、85 才以上の男子シングルス及びダブルス、70 才以上、75 才以上、80 才以上、85 才以上の女子シングルス及びダブルスです。

私が知る限り北海道や広島からの参加者がいて驚かされました。それ以上に驚いたのは、選手の方々のはつらつしたプレイです。大変失礼な言い方かもしれませんが、全く年齢を感じさせないプレイには称賛しかありません。

試合の進行については、初日の降雨により1日順延することを決断する際には、ある種の勇気が必要でした。結果としては選手の方々をあまり混乱させずに2日目からの試合を遂行できたと思います。

私たちは昨年の「いちご一会とちぎ国体」の運営を経て、選手ファーストやホスピタリティの大切さを学びました。今回の関東オープンでそれが実践できたと感じていただけたら嬉しいです。

これからますます大きな大会を誘致して、栃木県のテニスを盛り上げていきたいと考えています。

最後に、この TTA レポートは不定期的に更新していきますのでご了承ください。

